

なにわ名物開発研究会の活動



異業種ネットワーク & まちづくり

なにわ名物開発研究会

正式名称 なにわ名物開発研究会

設立 1996年7月29日

会長 野扶育郎 Noiri Ikurou
(株式会社せのや 代表取締役)

事務局 大阪府中央区千日前2-11-10
いづもやビル4F

Tel.06-6643-3150 Fax.06-6643-3140

E-mail info@naniwa-meibutsu.com

URL <http://www.naniwa-meibutsu.com/>



なにわ名物開発研究会設立への想い



会長
野松 育郎

平成6年(1994年)春、大阪は西区・川口安治川沿いの倉庫を改造したスペースに数人のメンバーが集まった。長らく大阪のまちづくりを実践し、メーカーとクリエイターをつなぐチャレンジに取り組む面々である。

「まちづくりをイベントや提言ばかりやなく、なんか具体的なアクションにでけへんやろか？」

夜な夜な集まり知恵とアイデアを出し合う。デザイナー・学識者・商業者も加わりその輪は徐々に広がっていった。彼らは、多くの市民イベントや商店街活性化に関わった経験から、継続性と収益性の追求を意識した。

「儲けるだけではアカン、文化や社会性にもこだわらな…」そんな議論の中心にあるものは、もちろん「わが街・大阪」であった。阪神間を襲った不幸な大震災の影響もあり、予定より遅れて平成8年4月、「なにわ名物開発研究会設立準備会」がミナミ法善寺の料理屋で行われた。この頃には、準備段階から加わっていたさらに多彩な業種、業態のメンバーが30人ほどに広がっていた。「なにわ」にこだわり7月28日を設立総会の日と決定(当日は日曜日で7月29日～なにわが一番～と洒落て開催)。大阪で初の異業種ネットワーク「なにわ名物開発研究会」のスタートである。

業種、業態はもとより様々な異分野のメンバーが「大阪を元気にする」という旗印のもと、多くの変人(変革の志の人たち)が集まる。「いちびりとはんなり」「しなやか・のびやか・

なにわ名物開発研究会とは？

「ええ大人が、ビジネスも遊びも本気でやっている」それが私たち「なにわ名物開発研究会」の真の姿です。異業種ネットワークとはその名のとおり、「業種」「業態」、あるいはその「業」さえ超えた、ヒト・モノ・コトの双方向のつながりに他なりません。ネットワークがすぐビジネスに直結とはなりません、そこに身を置くことで、何か新しい取り組みを始めようとするヒトにとっては、有利にコトが運ぶチャンスを獲得できます。ですから私たちは、「会員」それぞれの自主性を大切にします。そして「会員」自らの発想がこの会のみずみずの魅力あるネットワーク造りに貢献できます。チャンスを活かすのは、そして生かすのは「あなた」です。私たちは、毎月例会を開催し、講演・セミナー・各種イベントなど、様々なスタイルの大阪らしいメニューを展開し、「なにわ名物」でなんやろ・を追求していきます。どうぞ私たちの進める大阪の文化・歴史・まち・ヒトなどここ大阪の地域資源を活かしたビジネス活動、そしてまちづくり活動にご参加ください。一緒に「大阪の元気づくり」を目指していただくではありませんか。

か・ゆるやか、そしてしたたかなネットワーク」…時代を先取りするキーワードだった。

『大阪固有の地域資源を活用』『文化の仕掛けで客を呼ぶ』『私たち一人ひとりが主役』…さまざまなメッセージを投げかけ、大阪の魅力・元気づくりに取り組んでいった。

設立翌年からはじまる「なにわ大賞」では、大阪の活性化に取り組む100人を越す「大阪一のいちびりさん」との出会いを実現。授賞式(贈呈式)を「も～て～式」としたネーミングにこの会のスピリッツが凝縮されている。

「ほんまもん」が減り「失われていくもの」が増える流れの中、なにわ名物開発研究会への期待は、ますます大きくなっていく。「あんじょうしいや!」の心を忘れずに大阪への愛着と誇りを堂々と詠い、成果を求めて楽しくも真剣にいちびっている会であり続けたい。

